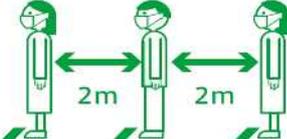


自治会活動における感染予防のポイント

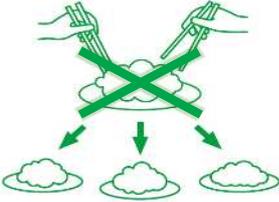
自治会活動における新型コロナウイルス感染症の拡大防止と活動の両立を図るため、「新しい生活様式」（裏面に記載しています）の実践を図りながら、自治会活動に参加する会員全員に実施していただくことにより、感染者を発生させず、安全に活動していただくための、感染予防のポイントを以下に示します。

共通対策【会議や清掃作業などの場合】

	<p>□ 次のいずれかに該当する場合は、参加しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅で検温し、「37.5度以上の発熱」または「平熱と比べて1度以上高い」場合。 ・ 体調不良（咳など風邪の症状、息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、味覚を感じない等）の場合。
	<p>□ 全員マスクを着用する。症状が無くても感染していることがあるので、他人に感染させないためにも必ず着用する。</p> <p>□ 手洗い・消毒をして入室する。</p>
	<p>□ お互いに向き合わないようにし、2m（最低1m）の間隔をあける。</p> <p>□ 広い部屋を使う、参加人数を少なくするなど工夫し、収容定員の半分以下に抑える。</p>
	<p>□ 窓・ドアを2か所以上開けて換気をする。エアコン使用中でも換気は必要。常時開放が難しい場合は、最低でも30分に1回、数分間、窓・ドアを開けて換気する。</p>
	<p>□ 多くの人が触れる場所（ドアノブ、スイッチ、テーブル等）の消毒を定期的に行う。</p>
	<p>□ 万一、参加者から感染者が発生した際の感染経路確認のため、参加者の連絡先を把握し、2週間保管する。</p>

活動ごとの対策

【飲食を伴う場合】

	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/>料理は個々に盛り付けて、大皿は避ける。<input type="checkbox"/>飲み物は自分で注いで、回し飲みはしない。<input type="checkbox"/>食事の際は対面に座らず、会話は控えめにする。
---	---

参考「新しい生活様式」

(国の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の提言で示されたもの)

「新しい生活様式」の実践例（抜粋）

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染対策の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

人との距離は、できるだけ2m空ける

会話をする際は、可能な限り真正面を避ける

外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用

手洗いは30秒程度時間をかけて、水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒液の使用も可）

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

まめに手洗い、手指消毒

咳エチケットの徹底

こまめに換気

身体的距離の確保

「3密」の回避（密集・密接・密閉）

毎朝 体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養